

平成24年度施政方針(要旨)



人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち五霞の実現に向けて

の支援、避難者の受入れ、そして、原発事故に伴う放射線の影響等に対する対策など、すべてが初めての対応となりました。幸い人的な被害はなかったものの、これらの経験を踏まえ、自分たちのまちは自分たちで守るという自助への取組みと、互いに助け合う連携の視点からの被災地への支援、周辺自治体及び関係団体との災害協定の締結等も進めていきたいと考えております。

新年度に臨む私の所信及び町政運営に関する基本方針を申し述べさせていただきます。町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

また、地域社会の繋がりは、防災面だけの自助、共助、公助の観点だけではなく、福祉や子育て支援、青少年の健全育成、防犯など様々な分野にも影響を及ぼすものと捉えておりますので、日頃から、地域コミュニティの形成を育み、地域の絆、地域の力を高めていく必要があると思います。

昨年、3月11日に発生した東日本大震災は、死者・行方不明者が1万9千人余となる未曾有の大災害となりました。震災後1年が経過しようとしておりますが、あらためて多くの犠牲者に哀悼の意を表すとともに被災された皆様にお見舞い申し上げます。また、被災地の復興はこれから本格化されるものと期待いたしますが、町といたしましても、できうる限りの支援を考えていきたいと思いますので、町民の皆様におかれましても、被災地の復興に対して、息の長いご支援をお願いしたいと思います。また、東日本大震災では、本町も大きな影響を受け、新たな経験と多くの教訓を残しました。震度5強という、かつてない最大の揺れを経験し、災害対策本部の設置、被災地へ

の支援、避難者の受入れ、そして、原発事故に伴う放射線の影響等に対する対策など、すべてが初めての対応となりました。幸い人的な被害はなかったものの、これらの経験を踏まえ、自分たちのまちは自分たちで守るという自助への取組みと、互いに助け合う連携の視点からの被災地への支援、周辺自治体及び関係団体との災害協定の締結等も進めていきたいと考えております。

本町の財政状況は、町税等の一般財源が依然として横ばいで推移している状況下で、社会保障関係経費の増大、公共施設の老朽化・耐震化等に伴う大規模修繕、また、特別会計への繰出金の増加など、引き続き、多くの財源を必要とする課題が、今なお山積しており、この厳しい状況が続いていくことを前提とした行財政運営を行っていく必要があります。平成24年度の予算編成は、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の着実な実現に向け、将来に向けた重点プロジェクトを力強く実行するとともに、町民の皆様への思いに込めるため、住民の安心・安全の確保に向けた施策を重点的にすすめる、将来にわたって活力あふれるまちづくりを引き続き取組むための年度であることを基本とし、一般会計が38億1,400万円と昨年の予算36億7,000万円に比べ1億4,400万円、3.9%の増額予算となりました。また、特別会計におきましては、5つの特別会計をあわせて23億4,800万円となっており、一般会計と特別会計をあわせて予算の総額は、61億6,200万円と、昨年の予算59億5,939万3千円に比べ、2億2,600万7千円、3.4%の増額となっております。水道事業会計予算につきましては、増益勘定では、収入が4億3,769万7千円、支出が4億3,676万7千円、資本勘定では、収入が9億600万円、支出が2億2,059万6千円となっております。

以上のように編成させていただきました当初予算ですが、限られた財源を最大限有効に活用し、時代に即した財政需要に的確に対応するため、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の実現に向け、次の6つの事項を基本といたしました。

- ① 「豊かな自然と安全を育む」
 - ・ 環境基本計画の改定
 - ・ 地球温暖化防止やエネルギー自給率向上への取組み
 - ・ 地域防災計画の見直し及び改定
 - ・ 防災体制の充実
 - ・ 児童生徒の安全確保
- ② 「健やかと安らぎを育む」
 - ・ 健康・子育て・福祉・特定健康診査の受診率の向上
 - ・ 健康教育の充実
 - ・ 小児用肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がん、日本脳炎のワクチン接種費用の助成
 - ・ 子育て応援フェスタの開催
 - ・ 地域自立支援協議会を設置し支援体制を整備
- ③ 「人と文化を育む」
 - ・ 教育・文化・中学校パソコン教室及び校内ネットワーク整備による情報教育の充実
 - ・ 中学校教科書の全面改定に伴う教科書、指導書、教材備品の整備
 - ・ 教育活動指導員の配置
 - ・ 選択コース指導員の配置
 - ・ 指導主事の設置
 - ・ 中央公民館駐輪場の整備
 - ・ 町史編さん調査事業
- ④ 「ゆとりとらるおいを育む」
 - ・ 都市基盤・生活基盤・圏央道IC周辺地域整備事業（IC周辺地区の調査、測量基本設計）※重点プロジェクト
 - ・ 地域公共交通システム構築事業として、地域公共交通会議の実施
- ⑤ 「豊かさ活力を育む」
 - ・ 農業集落排水台帳の整備
 - ・ 「道の駅ごか」の増改築等のリニューアルによる地域産業の活性化
 - ・ 農業再生協議会を中心とした生産調整に関する業務の円滑な推進
- ⑥ 「ともにまちを育む」
 - ・ まち・地域づくり・行財政運営・町のイメージキャラクターによる町外へのイメージアップ活動の展開
 - ・ 行政区のあり方検討委員会での検討
 - ・ 行政診断調査を実施
 - ・ 協働のまちづくりの推進